



# はま巡リン 活躍中！

## 再生リンの活用についてPRします

横浜市では、下水汚泥に含まれるリンを再生リンとして回収し、肥料に活用する取組を進めており、再生リンを原料とした再生リン入り肥料の製造と試験的な利用を始めています。再生リン入り肥料の市内公園での活用状況と再生リンに関するイベントをご紹介します。

### 1 里山ガーデンでの利用

里山ガーデン内のウェルカムガーデン及び菜の花畑に再生リン入り肥料を施肥しています。春の里山ガーデンフェスタ開催中には再生リンを紹介するブース出展も行います。ぜひお越しください。

■ブース出展日時：4月5日（土） 9:30～16:00（雨天時は出展中止）



ウェルカムガーデン（3月17日撮影）



菜の花畑（3月17日撮影）

### （参考）春の里山ガーデンフェスタ

市内最大級 10,000 m<sup>2</sup>の大花壇、人気のネモフィラやラナンキュラスなど約110品種・20万本の花々、約150本のサクラなどが見どころです。

■主催：横浜市・公益財団法人 横浜市緑の協会

■開催期間：3月19日（水）～5月6日（火・休）

■場所：里山ガーデン（横浜市旭区上白根1425-4 よこはま動物園隣接）

裏面あり



**GREEN×EXPO 2027**  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



## 2 市内公園での利用

現在、一部の市内公園で花壇等に再生リン入り肥料を使用しています。使用する公園は順次拡大します。



児童遊園地  
(令和6年11月20日撮影)



港南台中央公園  
(3月6日撮影)



久良岐公園  
(3月6日撮影)

再生リン入り肥料を使用している市内公園の例

## 3 横浜フラワー&ガーデンフェスティバル2025 ブース出展

ゴールデンウィークに開催される、日本最大級の園芸イベント「横浜フラワー&ガーデンフェスティバル2025」に再生リンのPRブースを出展します。下水がきれいになる過程が分かる模型や下水から回収した再生リンの展示、再生リンのサンプルを配布します。

■主催：横浜フラワー&ガーデンフェスティバル実行委員会

■期間：5月3日（土・祝）～5月5日（月・祝） 10:00～17:00（最終日は16:00まで）

■場所：パンフィコ横浜 展示ホールA・B（横浜市西区みなとみらい1丁目1-1）

■入場料：前売券1,500円（税込）、当日券1,800円（税込）、中学生以下無料

### 参考：再生リン及び再生リン入り肥料とは

国土交通省の下水道革新的技術実証事業（B-DASHプロジェクト）において、月島JFEアクアソリューション株式会社と共に「MAPにより脱ろろ液から効率的にリンを回収する技術に関する実証事業」を実施しており、この事業により、リン酸マグネシウムアンモニウム（MAP）を再生リンとして回収、肥料原料に活用するものです。

さらに、JA全農かながわにおいて再生リンを原料に、作物全般に使いやすいとされる汎用性の高い8-8-8（窒素8%、リン酸8%、カリウム8%）肥料をメーカー協力のもと試験栽培用の肥料として製造しています。

横浜の下水道から生まれた再生リンを、再生を表す「巡る」という字と「リン」を合わせて「はま巡リン」と名付けました。ロゴマーク（右下）は、再生・循環・サーキュラーのイメージとして無限大のマークをもとに、再生リンから芽吹き、育つ植物の双葉をモチーフにしています。



下水汚泥から回収した  
再生リン



再生リン入り肥料



再生リンPRロゴマーク「はま巡リン」

### お問合せ先

下水道河川局マネジメント推進課担当課長 西高 幸作 Tel 045-671-2940



**GREEN×EXPO 2027**  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

